

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393100108
事業所名	グループホーム ひびきの家安城

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	町内会に加入し、町内会長や回覧板から情報を得ている。地域の公民館祭りの作品展示や認知症カフェが再開され、できる事から参加している。あじさい祭りは悪天候のため参加できなかったが、コスモス祭りに参加し地域の方と触れ合う事ができた。地域の商店や飲食店なども可能な範囲で利用している。散歩時に地域の方々と挨拶を交わしたり、野菜や果物の差し入れを頂くなど地域との繋がりが交流は継続している。現在、ボランティアの受け入れは模索中であるが、学生のボランティアプログラムは、感染症対策に配慮し受け入れを実施している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	入居者、町内会長、民生委員、包括支援センターや高齢者福祉課の職員の参加を得て年6回事業所の交流室に於いて対面で実施している。施設の運営状況や活動内容、ヒヤリハットや事故報告などの他に、「ひびきの便り」も参考資料として提供し、食事の風景やマイクロバスを利用した遠足、誕生会など入居者の日々の暮らしを紹介して、参加者からの意見を聴取している。出された意見や提案等はその場で話し合ったり、記録して職員会議などで検討しサービスの向上に活かしている。運営推進会議に家族の参加が得られることを課題とし、目標達成計画に掲げ検討していく方向にある。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	運営推進会議に市の担当者が毎回参加し情報やアドバイスを得ている。行政担当窓口には介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの内容などを伝え良好な協力関係を継続している。管理者は、グループホーム部会の部長を担い、安城市の11施設とのオンライン会議を含め3か月に1回の情報交換をしている。また、福祉まつりの手伝いや地域ケア会議にも参加している。入居者が安心して暮らすために、介護サービス相談員の受け入れを再開し話を聞いてもらっている。職員は開催される研修に参加しケアサービスの質の向上に努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聴き、記録して職員間で共有しケアに繋げている。家族からは面会時や病院の受診時などに意見や要望を聞き、情報の交換をしてケアや業務の改善に役立っている。遠方の家族の方とはメールや電話で意見を聞いたり、文書を送付するなどして情報を提供している。頂いた意見や要望は介護計画や運営に反映させるようにしている。また、毎月発行の「ひびきの便り」には入居者の日ごとの様子や食事や行事の写真などを掲載し家族に安心感を届けている。玄関に意見箱を設置して意見を述べ易い環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議については、入居者、町内会長、民生委員、包括支援センターや市職員、地域の他事業所職員の参加を得て研修室で実施している。地域との関りは、状況を確認しながら積極的に交流を図るようにして、入居者の思い出や喜びに繋げるようになっている。面会は、コロナ感染状況を確認しながら感染予防対策を取り、玄関先や居室などで実施している。災害時におけるBCP計画の策定し、現状の見直しを図りながら取り組んでいる。また、外国人の技能実習生を積極的に受け入れ、人材育成や継続支援に寄与している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎	○							